

「第6回鳴門地区生息環境づくりワーキング」が開催されました

「吉野川流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会」は、流域に飛来するコウノトリ・ツル類を指標とした生態系ネットワークの形成を通じ、多様な主体の連携による地域活性化及び経済振興の実現を図ることを目的に平成29年10月に設立し、令和2年度より「徳島県流域コウノトリ・ツルの舞う生態系ネットワーク推進協議会」へと発展移行しました。

この取組みの一環として、第6回鳴門地区における生息環境づくりワーキングを開催しました。

今回のワーキングでは、環境等について専門的な知見を有する方々が参加し、自然再生事業箇所の詳細設計の内容や、施設の利活用等について意見交換が行われました。



- 1.開催日時：令和3年3月8日（月）14：00～16：00
- 2.参加者：協議会構成員及び徳島県内の環境等の有識者
- 3.開催場所：徳島河川国道事務所 2階 第一会議室
- 4.内容：（1）自然再生事業地の詳細設計について
（2）自然再生事業地の利活用について



■第6回鳴門地区生息環境づくりワーキングの主な内容■

今年度の自然再生事業箇所の詳細設計を進めるにあたり、新たに有識者の助言を得て、設計及びデザインの具体的な見直しを行いました。

今回のワーキングでは、設計内容を反映した3DVR模型を確認しながら説明を行ったほか、バリアフリーに対応した設計や、徳島らしさを反映させた景観づくりなどについて意見交換を行いました。

また、協議会で挙げられた、ツル類のねぐら環境への立ち入り自粛の啓発看板の設置における意見を周知しました。



意見交換の様子(Web会議)